

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況



平成19年8月3日

上場会社名 株式会社 西日本シティ銀行 (上場取引所 東証第一部、大証第一部、福証)
 コード番号 8327 (URL <http://www.ncbank.co.jp>)
 代表者 取締役頭取 久保田 勇夫
 問合せ先責任者 取締役総合企画部長 光 富 彰 TEL (092)476-1111

(百万円未満は切り捨て)

1. 平成20年3月期 第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	45,729	(4.4)	12,561	(19.6)	7,609	(23.7)
19年3月期第1四半期	43,815	(0.6)	10,499	(3,423.2)	6,152	()
19年3月期	179,790		46,820		25,330	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	9	56	8	81
19年3月期第1四半期	8	26	6	90
19年3月期	31	81	29	31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率(注)	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第1四半期	6,978,282	339,275	4.2	321	99
19年3月期第1四半期	6,847,071	337,226	4.3	286	04
19年3月期	6,952,905	320,738	4.2	320	14

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して計算しております。

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	89,500	(1.3)	19,000	(24.6)	7,000	(52.2)	8	80
通期	180,000	(0.1)	40,000	(14.6)	19,000	(25.0)	23	35

(参考) 平成20年3月期の個別業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	82,000	(1.0)	18,500	(21.0)	10,500	(8.5)	13	20
通期	165,000	(0.8)	38,500	(10.7)	22,000	(3.8)	27	12

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
[新規 1社(社名 Nishi-Nippon City Preferred Capital (Cayman) Limited)]
- (2) 会計処理の方法における簡便的な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[詳細は5頁【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成19年5月15日に公表しました連結及び個別の業績予想は、中間期・通期とも本資料において修正しております。
2. 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により異なる場合があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想の具体的修正内容は、4頁【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(ご参考) 「平成20年3月期第1四半期の連結業績」の指標算式

1株当たり四半期純利益

$$\frac{\text{普通株式に係る四半期純利益}}{\text{普通株式の期中平均株式数(連結)}}$$

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

$$\frac{\text{普通株式に係る四半期純利益} + \text{四半期利益調整額}}{\text{普通株式の期中平均株式数(連結)} + \text{潜在株式に係る権利の行使を仮定した普通株式増加数}}$$

1株当たり純資産

$$\frac{\text{四半期末純資産の部合計} - \text{四半期末少数株主持分} - \text{優先株式の四半期末発行済株式数} \times \text{発行価額}}{\text{普通株式の四半期末発行済株式数}}$$

自己株式を除く

「平成20年3月期の連結業績予想」の指標算式

1株当たり当期純利益

$$\frac{\text{予想当期(中間)純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{普通株式の四半期末発行済株式数}}$$

自己株式を除く

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、貸出金利息及び国債等債券売却益の増加を主因に前年同期比19億14百万円増加し、457億29百万円となりました。一方、経常費用は、預金金利の上昇による資金調達費用の増加要因はあるものの、営業経費及び信用コストの減少を主因に前年同期比1億48百万円減少し、331億68百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比20億62百万円増加し、125億61百万円、四半期純利益は前年同期比14億57百万円増加し、76億9百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

預金・譲渡性預金は、個人預金を中心に前期比1,639億円増加し、6兆2,107億円となりました。

貸出金は、住宅ローンを中心に個人向け貸出は増加しておりますが、前期比120億円減少し、4兆7,836億円となりました。また、有価証券は、前期比286億円増加し、1兆5,429億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の中間期及び通期の連結・個別の業績見通しは次のとおりであり、平成19年5月15日の決算発表時の見通しを修正しております。

(1) 平成20年3月期の連結業績予想の修正

中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位：百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	89,500	19,000	9,000
今回修正予想 (B)	89,500	19,000	7,000
増減額 (B)-(A)	0	0	2,000
増減率 (%)	0.0	0.0	22.2
(ご参考) 前期実績(平成18年9月)	90,646	25,212	14,632

[修正の理由]

連結中間純利益については、連結子会社である長崎銀行に対する財務改善スキーム(不良債権の抜本処理と資本の充実)の実施に伴い、同行において中間純損失40億円の計上が見込まれることから、前回予想を修正するものです。

なお、単体中間純利益については、与信関連費用の減少を主因に前回予想比20億円の増加を見込んでおり、連結中間純利益の修正額としては、前回予想比20億円の減少となる見込であります。

長崎銀行については、今回の処理により、財務面での課題を払拭し、当行グループの一員として更なる競争力向上を目指してまいります。

通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	180,000	40,000	21,000
今回修正予想 (B)	180,000	40,000	19,000
増減額 (B)-(A)	0	0	2,000
増減率 (%)	0.0	0.0	9.5
(ご参考) 前期実績(平成19年3月)	179,790	46,820	25,330

[修正の理由]

中間期の修正に伴うものであります。

(2) 平成20年3月期の個別業績予想の修正

中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	82,000	15,000	8,500
今回修正予想 (B)	82,000	18,500	10,500
増減額 (B)-(A)	0	3,500	2,000
増減率 (%)	0.0	23.3	23.5
(ご参考) 前期実績(平成18年9月)	82,821	23,409	11,477

[修正の理由]

与信関連費用の減少を主因として、経常利益は前回予想比35億円の増加、中間純利益は前回予想比20億円の増加となる見込であります。

通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	165,000	35,000	20,000
今回修正予想 (B)	165,000	38,500	22,000
増減額 (B)-(A)	0	3,500	2,000
増減率 (%)	0.0	10.0	10.0
(ご参考) 前期実績(平成19年3月)	163,728	43,134	22,877

[修正の理由]

中間期の修正に伴うものであります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

Nishi-Nippon City Preferred Capital (Cayman) Limitedは、新規設立により当第1四半期連結会計期間より連結子会社となりました。

なお、従来連結子会社でありましたNishi-Nippon Preferred Capital(Cayman)Limitedは、平成19年7月の取締役会において平成19年12月を目処に解散する方針を決定しております。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な方法を採用しております。

なお、四半期財務・業績の概況に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

〔簡便な方法の内容〕

貸倒引当金の計上基準

当四半期末の貸倒引当金は、平成19年6月末の自己査定結果による対象残高に対し、平成19年3月期において適用した貸倒実績率等に基づき計上しております。

法人税等の計上基準

当四半期の税金費用は、簡便法による税効果会計を適用しているため、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当 四 半 期 末 〔平成20年3月期〕 〔第1四半期末〕 (A)	前 年 同 四 半 期 末 〔平成19年3月期〕 〔第1四半期末〕 (B)	比 較 (A)-(B)	(参考)前期末 (平成19年3月期末)
(資産の部)				
現金預け金	233,218	274,915	41,697	288,195
コールローン及び買入手形	63,231	56,455	6,776	4,250
買入金銭債権	38,764	34,914	3,850	37,817
特定取引資産	1,448	1,418	30	1,252
金銭の信託	21,290	15,690	5,600	19,725
有価証券	1,542,987	1,430,792	112,195	1,514,353
貸出金	4,783,628	4,659,395	124,233	4,795,703
外国為替	1,197	1,822	625	1,292
その他資産	43,195	60,342	17,147	37,024
有形固定資産	121,661	125,152	3,491	122,141
無形固定資産	4,568	3,657	911	4,688
繰延税金資産	64,254	90,842	26,588	66,453
連結調整勘定		974	974	
支払承諾見返	130,957	175,357	44,400	134,492
貸倒引当金	71,447	84,035	12,588	73,803
投資損失引当金	674	625	49	680
資産の部合計	6,978,282	6,847,071	131,211	6,952,905
(負債の部)				
預金	6,069,364	5,930,139	139,225	5,944,724
譲渡性預金	141,369	90,611	50,758	102,023
コールマネー及び売渡手形	33,694	53,419	19,725	34,391
債券貸借取引受入担保金	48,218	62,090	13,872	185,367
特定取引負債	0	0	0	
借入金	23,648	23,786	138	52,734
外国為替	101	195	94	87
社債	97,000	72,000	25,000	97,000
新株予約権付社債		7,300	7,300	
信託勘定借	23	23	0	5
その他負債	57,588	55,099	2,489	43,827
退職給付引当金	13,035	15,335	2,300	13,251
役員退職慰労引当金	840	840	840	1,034
再評価に係る繰延税金負債	23,165	24,486	1,321	23,226
支払承諾	130,957	175,357	44,400	134,492
負債の部合計	6,639,006	6,509,845	129,161	6,632,166
(純資産の部)				
資本金	85,745	85,745		85,745
資本剰余金	90,301	125,906	35,605	90,301
利益剰余金	63,831	44,490	19,341	59,733
自己株式	567	448	119	540
(株主資本合計)	(239,311)	(255,694)	(16,383)	(235,239)
その他有価証券評価差額金	22,955	11,066	11,889	25,926
繰延ヘッジ損益	19	128	109	43
土地再評価差額金	28,926	30,863	1,937	29,018
為替換算調整勘定	0	0	0	0
(評価・換算差額等合計)	(51,862)	(41,800)	(10,062)	(54,901)
少数株主持分	48,101	39,731	8,370	30,597
純資産の部合計	339,275	337,226	2,049	320,738
負債及び純資産の部合計	6,978,282	6,847,071	131,211	6,952,905

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当 四 半 期 (平成20年3月期) 第 1 四 半 期 (A)	前 年 同 四 半 期 (平成19年3月期) 第 1 四 半 期 (B)	比 較 (A)-(B)	(参 考) 前 期 (平成19年3月期)
経 常 収 益	45,729	43,815	1,914	179,790
資 金 運 用 収 益	35,529	34,703	826	139,259
(うち貸出金利息)	(29,191)	(28,674)	(517)	(115,001)
(うち有価証券利息配当金)	(6,008)	(5,802)	(206)	(23,310)
信 託 報 酬	4	4	0	10
役 務 取 引 等 収 益	7,990	8,236	246	32,759
特 定 取 引 収 益	12	27	15	214
そ の 他 業 務 収 益	1,267	279	988	1,500
そ の 他 経 常 収 益	925	563	362	6,046
経 常 費 用	33,168	33,316	148	132,969
資 金 調 達 費 用	6,279	2,980	3,299	16,801
(うち預金利息)	(3,757)	(664)	(3,093)	(7,055)
役 務 取 引 等 費 用	2,548	2,676	128	10,125
そ の 他 業 務 費 用	712	39	673	2,051
営 業 経 費	20,849	22,421	1,572	84,963
そ の 他 経 常 費 用	2,777	5,198	2,421	19,028
経 常 利 益	12,561	10,499	2,062	46,820
特 別 利 益	967	2,094	1,127	7,189
特 別 損 失	239	1,892	1,653	8,366
税金等調整前四半期(当期)純利益	13,289	10,700	2,589	45,644
法人税、住民税及び事業税	5,174	4,066	1,108	626
法人税等調整額				18,189
少数株主利益	505	481	24	1,497
四 半 期 (当 期) 純 利 益	7,609	6,152	1,457	25,330

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 四半期(当期)連結株主資本等変動計算書

当第1四半期連結会計期間(自平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	85,745	90,301	59,733	540	235,239
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			3,602		3,602
当四半期純利益			7,609		7,609
自己株式の取得				27	27
自己株式の処分		0		1	1
土地再評価差額金の取崩			92		92
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計		0	4,098	26	4,071
平成19年6月30日残高	85,745	90,301	63,831	567	239,311

	評 価 換 算 差 額 等					少数株主 持 分	純資産 合 計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッ ジ 損 益	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換 算差額等 合 計		
平成19年3月31日残高	25,926	43	29,018	0	54,901	30,597	320,738
当四半期中の変動額							
剰余金の配当							3,602
当四半期純利益							7,609
自己株式の取得							27
自己株式の処分							1
土地再評価差額金の取崩							92
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	2,971	23	92	0	3,039	17,504	14,464
当四半期中の変動額合計	2,971	23	92	0	3,039	17,504	18,536
平成19年6月30日残高	22,955	19	28,926	0	51,862	48,101	339,275

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

前第1四半期連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成18年3月31日残高	63,517	103,733	41,073	425	207,900
当四半期中の変動額					
新株予約権付社債の転換 剰余金の配当	22,227	22,172	3,666		44,400
当四半期純利益			6,152		6,152
自己株式の取得				22	22
土地再評価差額金の取崩			931		931
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	22,227	22,172	3,416	22	47,794
平成18年6月30日残高	85,745	125,906	44,490	448	255,694

	評 価 換 算 差 額 等					少数株主 持 分	純資産 合 計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッ ジ損益	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換 算差額等 合 計		
平成18年3月31日残高	22,602		31,794	0	54,396	39,466	301,763
当四半期中の変動額							
新株予約権付社債の転換 剰余金の配当							44,400
当四半期純利益							3,666
自己株式の取得							6,152
土地再評価差額金の取崩							22
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	11,536	128	931	0	12,596	265	931
当四半期中の変動額合計	11,536	128	931	0	12,596	265	12,330
平成18年6月30日残高	11,066	128	30,863	0	41,800	39,731	35,463
							337,226

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

前連結会計年度(自平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				株主資本合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	
平成18年3月31日残高	63,517	103,733	41,073	425	207,900
当連結会計年度中の変動額					
新株予約権付社債の転換	22,227	22,172			44,400
剰余金の配当			3,666		3,666
当期純利益			25,330		25,330
持分変動に伴う					
利益剰余金減少			222		222
自己株式の取得				41,285	41,285
自己株式の処分		0		7	7
自己株式の消却		35,605	5,557	41,162	
土地再評価差額金の取崩			2,775		2,775
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)					
当連結会計年度中の変動額合計	22,227	13,432	18,659	115	27,339
平成19年3月31日残高	85,745	90,301	59,733	540	235,239

	評 価 換 算 差 額 等					少数株主 持 分	純資産 合 計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッ ジ損益	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換 算差額等 合 計		
平成18年3月31日残高	22,602		31,794	0	54,396	39,466	301,763
当連結会計年度中の変動額							
新株予約権付社債の転換							44,400
剰余金の配当							3,666
当期純利益							25,330
持分変動に伴う							
利益剰余金減少							222
自己株式の取得							41,285
自己株式の処分							7
自己株式の消却							
土地再評価差額金の取崩							2,775
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)	3,324	43	2,775	0	505	8,869	8,363
当連結会計年度中の変動額合計	3,324	43	2,775	0	505	8,869	18,975
平成19年3月31日残高	25,926	43	29,018	0	54,901	30,597	320,738

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成20年3月期 第1四半期決算 説明資料

1. 損益の状況 【単体】

一般貸倒引当金繰入前の業務純益は、資金調達費用の増加により資金利益は減少したものの、営業経費の圧縮等により127億円となり、中間期予想値240億円に対して順調に推移しております。

また、信用コストが前年同期比22億円減少したことなどにより、経常利益は前年同期比17億円増加の112億円、四半期純利益は前年同期比18億円増加の66億円となりました。

	平成20年3月期 第1四半期	比較	前年同四半期	(単位：億円)	
				平成20年3月期 中間期予想	<参考> 19年3月期 (中間期)
業 務 粗 利 益	310	21	331	615	656
資 金 利 益	266	25	291		573
役 務 取 引 等 利 益	37	0	37		76
特 定 取 引 利 益	0	0	0		1
そ の 他 業 務 利 益	5	3	2		4
経 費 (除く臨時処理分)	183	6	189	375	381
う ち 人 件 費	84	8	92		174
う ち 物 件 費	87	2	85		182
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	127	14	141	240	274
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額					44
業 務 純 益	127	14	141		318
臨 時 損 益	14	32	46		84
う ち 不 良 債 権 処 理 額	7	28	35		89
経 常 利 益	112	17	95	185	234
特 別 損 益	5	11	6		30
う ち 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	3	6	9		
税 引 前 四 半 期 純 利 益	118	29	89		204
法 人 税 等 (法 人 税 等 調 整 額 を 含 む)	51	11	40		89
四 半 期 純 利 益	66	18	48	105	114

<ご参考>

信 用 コ ス ト	3	22	25	25	45
-----------	---	----	----	----	----

(注) 1. 信用コスト = 一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額 - 貸倒引当金戻入益

2. 平成20年第1四半期及び平成19年第1四半期は、貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となったため、特別利益に貸倒引当金戻入益を計上しております。

2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 【単体+分割子会社】

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	平成19年6月末	平成18年6月末	平成19年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	385	518	415
危険債権	869	1,197	920
要管理債権	752	891	764
合計	2,008	2,606	2,100
総与信に占める割合	4.30%	5.72%	4.49%

(注) 上記の計数は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリー(以下「開示区分」という。)により分類し、以下の方法により算出しております。

1. 四半期末の開示区分の金額は、四半期末時点を基準日として、当行の定める信用格付基準並びに自己査定基準に基づく金額(債務者区分 残高)をベースに記載しております。
2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。
3. 当行と分割子会社2社(西銀ターンアラウンド・パートナーズ株式会社、シティ・ターンアラウンド・サポート株式会社)の計数を合算しております。

債務者区分と開示区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 ... 実質破綻先、破綻先の債権

危険債権 ... 破綻懸念先の債権

要管理債権 ... 要注意先のうち、利払いが3か月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権

3. 自己資本比率(国内基準)

	平成19年9月末 (予想値)	(参考)
		平成19年3月末 (実績)
連結自己資本比率	9.1%程度	9.30%
うちTier比率	5.8%程度	5.79%

(注) 1. 「自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らして自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額 【単体】

	(単位:億円)				(参考) (単位:億円)							
	平成19年6月末		平成18年6月末		平成19年3月末							
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額	うち益	うち損				
その他有価証券	14,329	337	576	238	13,043	162	480	317	13,904	396	577	181
株式	1,591	478	491	13	1,368	412	434	22	1,421	458	475	16
債券	9,799	174	1	176	8,964	231	1	232	9,825	130	7	138
その他	2,938	33	82	48	2,710	18	44	63	2,657	68	94	26

(注) 1. 四半期の「評価差額」および「含み損益」は、四半期末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は次の通りであります。なお、子会社・関連会社株式は該当ありません。

	(単位:億円)				(参考) (単位:億円)					
	平成19年6月末		平成18年6月末		平成19年3月末					
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損		
満期保有目的の債券	260	10	10	250	15	15	260	2	0	2

5. デリバティブ取引 【単体】

(1) 金利関連取引

該当ありません。

(2) 通貨関連取引

区分	種類	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)					
		平成19年6月末			平成18年6月末			平成19年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	1,475	2	2	1,278	2	2	1,375	2	2
	為替予約	29	0	0	31	0	0	24	0	0
	通貨オプション	173		0	35		0	168		0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

区分	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)					
	平成19年6月末			平成18年6月末			平成19年3月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	3	0	0	5	0	0			
店頭	20	0	0	293	0	0			
合計			0			0			

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(5) 商品関連取引

該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

6. 預貸金等の残高 【単体】

		(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
		平成19年6月末	平成18年6月末	平成19年3月末
預	金(譲渡性預金を含む)	59,682	57,803	58,059
	個人預金	41,604	40,528	40,647
貸	出金	45,371	44,104	45,510
	個人ローン	16,601	15,526	16,355
	うち住宅ローン	15,260	13,987	14,972

(注) 貸出金は、自己査定による部分償却相当額を減額しております。

<ご参考>

		(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
		平成19年6月末	平成18年6月末	平成19年3月末
投資信託(残高)		3,804	3,036	3,621
個人年金保険(販売累計額)		1,954	1,590	1,861